記者発表資料

がんばろう！東北

平成２７年　３月　２日
東北地方整備局

第3回国連防災世界会議関連事業　シンポジウム

「東日本大震災の経験と教訓を世界へ」の参加受付を終了いたしました。

第3回国連防災世界会議関連事業として開催する、東北地方整備局主催のシンポジウム「東日本大震災の経験と教訓を世界へ」について、２月１日１２時（正午）より参加受付を行っておりましたが、３月２日に定員に達しましたので、お知らせいたします。

なお、当日でも、状況に応じてご参加いただけます。

多数のお申し込みありがとうございました。

シンポジウムの概要

本シンポジウムは、福島原子力発電所における事故調査・検証委員会や消費者安全調査委員会の委員長を務める畑村洋太郎氏による基調講演と、東日本大震災に様々な立場でかかわったパネラーによるパネルディスカッションにより大規模震災のための備えのあり方を論考し、東日本大震災の初動対応から得られた教訓の活かし方を考え、国内外で共有すべき知見を明らかにしていきます。

○会場：ＴＫＰガーデンシティ仙台ホールＡ（ＡＥＲ　２１Ｆ）
○日程：平成２７年３月１６日（月）
　　１４時４５分～１６時５０分（開場：１４時２０分）
○基調講演　　講　演：畑村（はたむら）　洋太郎（ようたろう）氏
　　テーマ：「東日本大震災に学ぶ」
○パネルディスカッション
　コーディネーター：畑村洋太郎（はたむらようたろう）氏
　パネラー：　野田武則（のだたけのり）氏、道下弘子（みちしたひろこ）氏、上野裕矢（うえのひろや）氏、熊谷順子（くまがいじゅんこ）氏、渥美雅裕（あつみまさひろ）氏

○取材について
・取材の受付は、１４時２０分から行いますので、報道機関の方は、「受付」にて手続をお願いします。
・当日の取材は、担当者の指示によりお願いします。

※国土交通省の国連防災世界会議における取組は下記ＨＰで確認できます。
http://www.mlit.go.jp/river/mlit_at_wcdrr/index.html

発表記者会　＜宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局
企画部防災課　課長　高橋（たかはし）　孝男（たかお）　（内線３４１１）
課長補佐　佐藤（さとう）　毅（つよし）　（内線３４１３）
℡０２２－２２５－２１７１（代）